

一般公開シンポジウム どなたでも自由に参加できます！

DNAをあやつる生物のしくみ

日時：2013年8月25日(日) 13:00～17:25

会場：千里ライフサイエンスセンター5階 サイエンスホール 千里中央駅より徒歩5分

主催：新学術領域「遺伝情報場」新学術領域「クロマチン動構造」

連絡先：山縣一夫(大阪大学) 06-6879-8372

参加費無料 事前登録不要 入場随時 駐車場有(有料)

プログラム

12:30 ～開場～

I. 新しい(視点で捉えた)生物学

平岡 泰(大阪大) あいさつ 「この夏、遺伝情報場がおもしろい！」

平岡 泰 「DNAの情報を子孫に伝える仕組み」

河野 秀俊(原子力機構) 「スーパーコンピューターで探る分子の動き」

徳永 万喜洋(東工大) 「分子1個を光で観る生命のダイナミックな姿」

II. 役立つ生物学

田代 聡(広島大) 「放射線から遺伝情報を守る」

大川 恭行(九州大) 「生命を形作る未知の暗号を解読する」

山縣 一夫(大阪大学) 「卵子DNAを顕微鏡で良く見て不妊を知る」

III. 楽しい生物学

原口 徳子(情報通信研究機構) 「ふたつの核を使い分ける魅惑の生物テトラヒメナ」

木村 宏(大阪大学) 「遺伝子につけられた「印」を追って」

胡桃坂 仁志(早稲田大学) 「細胞内のDNAの正体を原子のレベルで見る」

胡桃坂 仁志 おわりに 「クロマチン動構造だっておもしろい！」

17:25 ～終了～